

共同住宅の水道料金等算定方法

(定例検針日間の2か月継続して使用した場合)

上水道 (1か月)

※基本料金80%減免後の計算式

2か月使用水量 $A \div 2 = 1$ か月使用水量 B

B に端数がでたときは後半を1多くし B を整数にする。

$B \div$ 満室時世帯数 $= 1$ 世帯あたりの平均使用水量 C をだし、
下記の計算式にあてはめる。

$0 \leq C \leq 8$	$10 \times B + 162$	\times 世帯数
$8 < C \leq 20$	$137 \times B - 854$	\times 世帯数
$20 < C \leq 30$	$164 \times B - 1,394$	\times 世帯数
$30 < C \leq 50$	$193 \times B - 2,264$	\times 世帯数
$50 < C \leq 100$	$251 \times B - 5,164$	\times 世帯数
$100 < C \leq 1,000$	$335 \times B - 13,564$	\times 世帯数
$1,000 < C$	$280 \times B + 41,436$	\times 世帯数

※ 料金は、上記により算出した額に100分の110を乗じて得た額
(その額に1円未満の端数があるときはその端数全額切り捨てた額)とする。
下水道も同じ。

下水道 (1か月)

C のだしかたは上水道と同じ

$0 \leq C \leq 10$	$27 \times B + 1,030$	\times 世帯数
$10 < C \leq 20$	$138 \times B - 80$	\times 世帯数
$20 < C \leq 30$	$166 \times B - 640$	\times 世帯数
$30 < C \leq 50$	$197 \times B - 1,570$	\times 世帯数
$50 < C \leq 200$	$258 \times B - 4,620$	\times 世帯数
$200 < C \leq 1,000$	$315 \times B - 16,020$	\times 世帯数
$1,000 < C$	$350 \times B - 51,020$	\times 世帯数